

会議録

ぎふ清流国体恵那市実行委員会
第4回弓道競技（施設・式典・競技運営）
専門委員会

日時 平成23年 3月15日（月）

午後1時30分 開会

場所 まきがね公園体育館

会議室

1 開 会

○事務局

こんにちは。少し時間が早いようですが、皆さんおそろいですので始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

第4回の弓道競技専門委員会を開催するに当たりまして、お忙しい中、また年度末、本当に時期の悪いときにお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。

東日本では大変な地震が発生しまして、まだ情報がはっきりしないということもありまして、非常に心配するわけでございますけれども、ただいまより会議を始めさせていただきます。

最初に、まず当委員会の委員さんが恵那市議会の委員構成の変更によりまして、総務文教委員長の鶴飼さんがあいさつ、入られましたのでご紹介いたします。一言、ごあいさつをお願いいたします。

○鶴飼総務文教委員長

改めましてこんにちは。

このたび、総務文教委員長鶴飼でございます。よろしくお願いいたします。

この冬には、八戸のほうへ行ってまいりました。スケートのほうを見てまいりまして、本当に一生懸命やっておる。本当にああいう姿があれですけど、一昨日のニュース等で八戸のほうも本当に地震で大変なダメージを受けておると…心苦しいところがあります。そんな中で、来年に向かって皆さんと一緒に、本当に国民の大会ということで盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○事務局

ありがとうございました。それでは、最初に委員長であります澤田さんからごあいさつをお願いいたします。

2 あいさつ

○澤田委員長

皆さん、御苦労さんでございます。ただいまもお話がありましたように、東日本のほうでは、大変な津波が起きておりまして、我々のリハーサル大会もどうなることやらと内心思っておるようなわけでございますが、いずれにしましても、きょうも、全国高等学校選抜大会の3月の鹿児島で、今月の18日からということで行われる予定でした。これも中

止になりましたし、その次の行事も中止になったというようなことで、ひょっとすると、こんなこともならないかなと思ってちょっと心配しておるようなわけでございますけれども、いずれにしても、そんな結果に確定するまでは当然今までどおり進めていかなきゃならんということでございますので、ひとつよろしくお願いいたします。

○事務局

ありがとうございました。それでは、本日の出席が11名、委任状が4名でございますので、委員会規程第4条第2項の規定によりまして、2分の1以上の出席がありますので、本日の会議が成立することをご報告いたします。

それでは、報告事項と協議事項とありますけれども、進行のほうは委員長にお願いいたしますので、進行のほうよろしくお願いいたします。

3 報告事項

○澤田委員長

報告事項、今のこの新任委員の紹介についてということですが、これは今、紹介いただきましてごあいさついただきましたので、今年度の経過概要についてですか、これをひとつお願いしたいと思います。

○事務局

失礼します。国体準備室です。よろしく申し上げます。

2ページのほうに、今年度の経過内容が書いてあります。記載してあるのは、弓道関係と全体の主要事業のみ記載がしてあります。

4月20日に、国体準備室と県の弓道連盟と打ち合わせを行いました。

6月1日に、ぎふ清流国体の恵那市実行委員会の常任委員会を開催しました。

6月12日から13日におきましては、山口県のほうへ、第57回全日本勤労者弓道選手権大会を視察のほうに行きました。

6月21日に、2回目の国体準備室と県の弓道連盟との打ち合わせを行いました。

7月22日には、ぎふ清流国体・清流大会実行委員会、県の総会のほうに行きました。

8月20日に、恵那市の実行委員会の総会を行いました。

10月1日から10月4日にかけては、千葉国体の弓道競技、千葉県の匝瑳市のほうへ視察に行かせていただきました。

11月19日には、第3回の弓道専門委員会を行いました。

12月16日には、千葉国体弓道競技の後催県の説明会のほうへ行ってまいりました。こちらは、長崎県、それから岐阜県、山口県のほうでされおきまして、この3県のほうが来ておりました。

1月12日から14日におきましては、JOCジュニアオリンピックカップ選手権大会という、国体のスケート競技のリハーサル大会を恵那のスケート場のほうで行いました。

1月26日から30日におきましては、八戸国体のスケート競技のほうへ視察へ行ってまいりました。

そして、3月15日、きょうですけれども、第4回目の弓道専門委員会
経過概要につきましては以上です。

○澤田委員長

ありがとうございました。いろいろと順次、大会に向かってでございますけれども、はい、ありがとうございました。

それでは、次、JOCジュニアオリンピックカップ選手権大会（ぎふ清流国体スケート競技リハーサル大会）の開催報告について、お願いしたいと思います。

○事務局

失礼します。事務局の平林です。

スケート競技につきまして、一足先にリハーサル大会を行いました。JOCジュニアオリンピックカップ選手権大会という形で、ことしの1月12日から14日にかけて、恵那のスケート場のほうで行いました。

まず最初に写真ありますのは、恵那峡グランドホテルさんのほうで、協議の開始の前日、11日の日に行いました開始式の模様です。スケート場から駅を経由して、輸送のシャトルバスを出したということで、たくさんの選手の方が、約350人参加していただきまして盛大に行いました。

この大会というのは、世界ジュニア選手権への代表選手の選考協議会でもあるという形で、スケートに関しましては、国体のスピードスケートと違いまして、かなり競技性の高いという大会でございました。そのため、一番下の写真にありますような交流広場のもてなしであるとか、またいろいろイベント関係なんかも、競技に支障を来すといけないという形で、スケート場で言いますと、少し競技会場から離れた駐車場の1段、2段下というような形で、そちらのほうに配置して行いました。

続いて4ページ目のほうなんですけど、競技を行うに当たりまして、市内の小学校の児童

さんに動員をかけました。観戦に来ていただきたいという形で。観光バスの用意をしまして、バスで送迎をしながら観戦に来ていただきました。そういった児童さんの数が1977名で、スケート協議を見に来て、選手に温かい大きな声援を送っていただいたということで、大会がとても盛り上がりましたし、選手の皆さんが、こういった声援があつて大変よかったという感想を述べられました。

スケート競技に関しまして、今回のこのリハーサル大会を通じまして、例えば今の交流広場の位置であるとか、また接待であるとか、ふるまい汁の配布の方法、また警備のあり方、案内所やシャトルバスの乗り場の位置なんかというようなことが問題として浮かび上がってきましたので、そういった面を改善しながら本国体に備えていきたいということでございます。

それとあと、この大会は基本的に、選手それぞれが各自で宿を押さえて、交通手段も、この会場までの交通手段のほうも基本的に、選手、チームで行うというものでした。今回は、国体リハーサルというような形で、駅からのシャトルバスなんかも運行しまして、それにも選手の皆さんがかなり乗られました。

宿泊の実績なんですけど、恵那市内、例えばちょっと名前を挙げますが、ホテルルートインさんなんかは120人ぐらいの選手が泊まってみえます。そのほか市内でいきますと、グランドホテルさん、国際ホテルさん、プラザホテルさん、シティホテルミチというような、どちらかというとも駅前のビジネスホテルが一番最初に埋まっていったようです。

そのほかは、三八屋さん。武並町の駅のすぐそばにあるところなんですけど、またタカミ旅館、といったようなところに選手が宿泊しました。それと、中津川のルートインのほうにも4団体ほどの選手が宿泊されました。

宿泊の人数としては、大体この大会では400名から430名程度の方が、こういったホテルに宿泊された模様です。

簡単ではございますが、JOCの報告とさせていただきます。

○澤田委員長

はい、ありがとうございました。

それでは続きまして、第58回全日本勤労者弓道選手権大会競技要項の決定について、お願いをいたします。

○事務局

失礼いたします。まず、これを説明する前に、全日本スケート連盟のほうの状況をちょ

つとお知らせしたいと思っていますので、よろしく申し上げます。

11日の日に、皆さんご承知の大災害があったわけですが、11日の日から東京の本部のほうが連絡がとれなくなりまして、きのうも朝早く、連絡ができたそうですが、それ以降停電ということで、事務局の皆さんが帰られてしまって連絡がつかなくなったそうです。

けさ、やっと10時ごろ連絡がつきまして、きのうはまず、朝、皆さん執行部の方に集まっていたいで、先ほど会長から話がありましたように、3月までの直近の大会についてどうするかと、これを決めたそうです。それ以降の大会につきましては、勤労者を含めて、きょうこれから会議を行うそうです。ですから、もし会議中で何かあったら携帯電話かかってくるということになっていますので、わかりましたらその都度お知らせしたいと思います。

どちらにしましても、今ちょっとてんびん秤が一つじゃなくて4方向ぐらいにあって、いろんなバランスをとりながら、いろんな情報を得ながら進めていかなければならないという、非常に不安定な状況の中で、判断をしていただかなければならないという状況だけお伝えしたいと思います。

それでは、実施要項のほうのことですけれども、一応これにつきましては、前回の山口の第57回の選手権大会のものを参考につくっております。もちろん、本部の事務局と、ずっと担当者の方と相談しながらやってきたわけですが、基本的には長年これを積み重ねた中でこういった形になっておりますので、多くは変えてありません。主に変えてあるところは、恵那市あるいは岐阜県という名前が載ったところが主なところでございます。

会場のほうとしましては、そこに5ページですか、書いてあるふうに各会場で行われます。時間のほうにつきましても、大体前回に倣って決めてありますけれども、競技日程のとおり大体この時間に決まっております。

あと、参加資格のところの(1)のところ、ここがちょっと問題がありましたので変更になっております。けれども、基本的な参加資格につきましては変わっておりませんので、このままです。

17番の参加申し込みの住所ですね。ご承知の方もみえるかもしれませんが、4月1日から恵那市の市役所の横の中公民館というところに事務局ができるそうですので、こういった日にちを切って、こういった掲載の仕方がしてあります。

その中で4月1日以降の住所連絡先のほうですが、ファクス番号のところ若干、番号

の局番が26というのが落ちてますので、念のために26だけ入れていただければと思っております。

あと、いろんな情報につきましては、一番下にありますように、ホームページのほうから拾ってもらえるように、今順次進んでおります。

あと、これに参加申込書が実際につくわけですけれども、球連はご承知かと思いますが、ID番号のほうに記載方法変わってますので、前はたしか地連の番号がたしか2けたのほうがついていたのですね。それを訂正しまして7けたのID番号の掲載欄と。そこだけ変えました。ほかのところは前と一緒です。

以上です。

○事務局

本当は、3月のきのうぐらいに、こちらのほうを全国のほうへ発送しようかなと思っておったのですけれども、東北地方が郵便を受け付けてないということで、太田さんが言ったとおり本部のほうからの連絡が来てないということで、本当だったらもう選手も各事務局のほうに郵送しなくてはいけないんですけれども、ちょっとまだ今、状況を見ているということで、まだ正式に発送しておりませんので、その辺ご了承ください。

○澤田委員長

時期としては、いつごろまでに送らなきゃいかんというのは。

○事務局

4月8日から4月28日が期間になっていますので、参加申し込みの。4月8日までには届かんといけないかなとは思いますが。ただ、東北地方の郵便の関係がどのような感じになっておるのかというところで、特別なやり方が、おそくてもいいよという、東北地方だけはいいいよというような形にも変えなくてはいけないのかなとは思っておりますけれども、その辺は日本弓道連盟のほうがお決めになることですので、それに従って動きたいなと思っております。

○事務局

失礼しますが、一応3月1日に発行されました、全国の弓道誌には、一応要項案が載っています。これは地震が起きる前でしたので、恐らくその通読会員の方にご承知かと思えます。

その後の詳しい参加要項、あと、宿泊と弁当なんかの案内が出来上がっています。そういったものを同封して案内を、実施要項を発送するという手はずになっております。です

が、今現在、先ほど言いましたように、東北地方の郵便がちょっと届かないと。多分保管になってしまいうだろうという状況の中で、例えばあとの届くところに出した場合、今の段階で出しますと、これは実施をする方向だというふうに判断するので、そういうちぐはぐな状況になってしまいますので、そこは例えば本部のほうも、きょう会議やって、きょうすぐ結果が出るということはないかもしれないということを書いてみましたので、今週いっぱい様子を見なければならぬという感覚であります。

しかし、情報を見ますと、全国大体半数ぐらいのところにつきましては、もうチームが決まっておるようです。あと半数以上のところがまだこれから選考会のところもありますので、それはそれでぎりぎり間に合うかなということで、その辺の時期につきましては、非常に厳しい対応を迫られるわけですけれども、何とかやるならやるで、中身をどうやるかということも出てくると思うんですけども、何とか発送までこぎ着けるかということで、それはそれでちゃんと対応できるように準備を進めていきたいと。

○澤田委員長

それでは、各専門委員会決定事項について、お願いをします。

○事務局

国体推進本部の松村と申します。過日、交通・警備の専門委員会が開催されまして、ここで、弓道のリハーサル大会における交通警備体制について、皆さん検討をされました。その内容を皆様方にご説明をさせていただいて、ご承認いただくというようにと思っております。

それで、変更したことは、駐車場についてとシャトルワゴン、シャトルバスの計画輸送について。そして、会場の警備体制、ゾーニングについて。その3点について変更をいたしました。

内容ですけれども、まず別紙として航空写真にそれぞれ駐車場を落とし込んである図面を見ていただきたいと思います。そこで見づらいかもかもしれませんが、赤枠で囲ったところを駐車場として予定していこうところです。

それで、一緒に、これは後ろから5ページですか。ページで言うと11ページ。報告事項(5)、第3回交通・警備専門委員会資料の中の横の表ですが、弓道リハーサル大会駐車場計画というのを照らし合わせながら見ていただければと思います。

また順番が違って見づらいかもかもしれませんが、1番目のカラーコピーの航空写真の一番上がまきがね西グラウンド臨時駐車場とあります。現地ですとそちらですね、内側のとこ

ろです。これが、このリハーサル大会駐車場計画表でいくと4です。それで、細かく密にとめていくともっととまるんですけども、一応ゆったりとした道路というか駐車場内道路を入れてということだと大体400台を見ております。

それから、そのすぐ下ですけども、きょうは皆さん方が駐車されてお見えになったと思いますが、まきがね公園駐車場。これは180台ほどとめられまして、それでゴルフ場側の行く道の横のところには、大型バス、8台とめるスペースもあります。そこについては、赤枠は書いてありませんが、道路に付随して駐車帯みたいにしてあるようなゆとりのあるところですよ。

それから、その下に打球場横臨時駐車場と聞きなれない。打球場というのは打ちっ放しという意味で、ゴルフ場の打ちっ放しの横の三角形の部分ですけども、これが、今80台となっていますが、もう少しきちっと整備すれば、もう少しとめられるかと思えます。

そして最後ですけども、リハーサル大会におきましては、この多目的グラウンドという広場というところの半分だけ利用しますので、あと半分が残ります。それで、そこを駐車場にしたいという考えでございます。

それともう1点ですけども、黄色い大きな四角が選手控え室で、御存じかと思えますが。黄色い小さなテントのほうが交流広場の交流テントです。ここでフリードリンクのサービスだとか、おもてなし汁のサービスだとかを行います。それから特産品なんかを買っていただいてここで食べていただくと。

にぎわいをここに作り出そうというふうに考えておりますが、今現在の入り口としますと体育館、大きな黒い屋根のものが体育館ですが、体育館駐車場側が正面入り口になりますので、ここでJOCというスケートのリハーサル大会のときに皆さんから指摘していただいた交流広場の位置が離れていてわからないというようなことが多く指摘されておりましたので、それで、また話は戻りますけれども、多目的広場の北口臨時駐車場と、それからシャトルワゴン、シャトルバス発着場をここに設けて、人の流れの動線を少し多目的広場の北側に持ってつたらどうかという案を踏まえまして、ここに一部臨時駐車場をつくってみたらどうかという考えでございます。

そうしますと、これ全部使いますと駐車場としてはもっと能力があるんですけども、その半分以下を使いますと200台ぐらいはここに何とかおさまるんじゃないかと考えます。それで合計が860台何とかおさめることができ、新潟なんかを調べてみますと、やはり450台ぐらいの数を聞きますので、新潟と比べてやはりこちらは中央ですので、や

はり車でお越しの方がふえるんじゃないかと。そうなると600台から650台ということで、現在860台入りまして、あとうちの補助員、競技役員ですね。そういった者が使うようなことを考えれば、何とかいけるのではないかと考えております。

それと、もう一つ駐車場の役割というか機能に応じて、やはりあまり出入りをしない人は西グラウンドとか、そういうのを今後振っていきたいというふうに考えています。それに応じて駐車券というのをあらかじめ交付し、配布し、そして駐車場誘導係のほうと連携しながら、ということになります。

それから、ここには書いておりませんが、それぞれ、辻辻に交通誘導員というのを配置しまして、それで順番に誘導していくというようなことも話し合われます。

最初に駐車場をご説明したのは、シャトルワゴンとか、そこらでまた駐車場の名前が出てまいりますので、駐車場のほうを説明させていただきました。

それで、次に計画輸送について説明させていただきます。横の11ページの一つ前の10ページ、輸送計画（案）というのを見ていただきたいと思います。これは、国体に照準を合わせますと、開催地の駅から競技会場、宿泊施設は、開催地はそれなりの交通に配慮しなければならない。で、公共交通機関がある場合は、それを使っただくんだけれども、ない場合については計画輸送しなければならないということになっております。ですから、そのリハーサル大会ですので、同じ目線で進めたいと、私どもも考えております。

まず6月3日ですけれども、金曜日。この日は公式練習が行われ、監督会議が行われ、開始式が行われます。公式練習はここ、まきがねで行われまして、監督会議は文化センター大ホールの近く、100メートルほど離れたところの長島小学校の体育館で行います。当初は文化センターの中の集会室を利用する予定でしたが、人数的にちょっと入ることができないということで、小学校の体育館のほうに変えさせていただいた経緯がございます。

それで、まず公式練習の選手、監督官の輸送ですけれども、これにつきましては、先ほど太田のほうから説明ありましたが、要項の発送と同時に宿泊と来会意向調査を行うこととしております。ですから、来会意向調査の中に、練習のときにどのような交通手段で行かれますかというような中に、シャトルバスという項目を一つ設けてアンケートをとりたいと思います。その意向に応じてバスの便数ですね。と、ルート等を考えていきたいというふうに思っております。

それから、監督会議ですが、これは自由集合、自由解散ということで、お願いしたいと

思います。

それから、開始式ですけれども、これについても来会意向調査をもとに、今後検討させていいたきたいと思っております。

それから一般の観戦者と、それから競技当日の選手、監督ですけれども、6月4日土曜日、まず矢渡しに始まりまして予選が行われます。選手監督につきましては、先ほど申し上げたように、来会意向調査をもとに検討を進めてまいりたいと思います。

それから一般の観戦者につきましては、駅から市役所を通りまして、そして会場へ来るというようなシャトルバスを考えていきたいと思っております。これは、1時間に1本程度のものですけれども、その便数、こういったものも今後考えていきたいと思っております。

それからシャトルワゴンですけれども、これにつきましては10人乗りのワゴンを3台から4台、この駐車場と本会場を結ぶところをシャトルですね。往復便させるという考え方です。

まず、臨時駐車場Cとありますが、これはまきがね西グラウンドです。まきがね西グラウンドからこの建物の、きょう皆さんが入ってきていただいた正面へ行きまして、ロータリーですね。そして三角駐車場ですが、打球場横臨時駐車場、臨時Bを通りまして、今度、にぎわいをつくるためにつくり出す臨時駐車場ですけれども、多目的広場のほうですが、そちらを簡単に会場北口と呼びまして、そこから入る。これはシャトル……シャトル便を考えております。そして、6月5日についても、基本は同じ考えで進めたいと思っております。

その時間とかいつまでということは、やはりそれぞれ納車の関係とか閉会式の関係、その後の選手とか一般の動きなんかをとらえながら、今後時刻表を整備していきたいというふうに考えております。それが計画輸送についての説明でございます。

最後にもう1ページ前へ戻っていただいて、今度ファクスの横になりますけれども、会場内警備の目的としましては、安全に競技が行われる。それから、競技の邪魔にならない方が競技会場に入ることがないように。それから、選手控えにおいては、物をとられないような防犯ですね。それから一般の方が迷って入ってしまっ、選手の迷惑にならないというようなものを主点に、競技会場警備と、それから選手控室警備、2点の視野でゾーニングをいたしました。

上の赤い枠どりの中が、これは競技会場警備です。それで、競技会場の中に一般の人が迷って入ってしまいやすいようなところ、3カ所を選びまして、そして警備員ないしは市の職員を立てるという考えで、この赤丸のところA、B、Cが警備員。それから下の図面

を見て、ナンバー２という図面を見ていただきまして、今度緑の枠組みですけれども、これがグリーンゾーン、選手控室ゾーンと仮に呼ぶとしますと、ここは２点の警備体制が必要かと思えます。

１点Eのほうですが、図面向かって右側ですけども、これは選手控えの出入り口になりますので、そこに一人ないし２人立って、出入りの方を誘導。それから左側ですけども、ここはレッドゾーン警備、警備にも関連しておりまして、ここから競技会場へ入ることができますので、迷い込まないということで、ここに警備体制を整えております。

そのほかに１６番ですけども、下の表の１６を見ていただきますと、小さい細かい字で⑩ですが、消防警備本部というテントを一つつくります。ここへ４名の人間を配置しまして、２名は警備本部常駐体制、あと２名は会場パトロール員としてパトロールをしていただくというような枠組みで、会場警備、それからゾーニング警備を考えてまいりたいという内容を話し合いました。

それから、周辺交通を考えますと、非常にまきがね交差点の信号の状況が混んでしまうということもありますので、これにつきましては別途警察のほうへ協議に行って、方向を検討するというようになっております。

以上で、交通・警備専門委員会で検討しました内容の報告を終わります。

○澤田委員長

ありがとうございました。大変いろいろ綿密な計画を立てていただいたようでございます。本当にありがたく思っております。よろしく願いいたします。

○事務局

続きまして、宿泊・衛生専門委員会からの報告になります。よろしく申し上げます。

こちらのほうでは、今回の大会での宿泊施設について、宿泊の斡旋についてということで、報告を一緒にいただきました。

大会期間中なんですけれども、４００人ほどの選手、監督がこちらのほうへ来られるというに踏んでおりますので、その人数の方たちの宿泊施設の安全を旅行業者、JTBなんですけれども、こちらのほうへお願いすることになりました。

市内施設なんですけれども、こちらにありますホテル一覧になりますが、ルートイン、エナプラザホテル、シティホテルのようなビジネスホテルと、グランドホテル、民宿おおくら、ラヂウム温泉館、藤太郎、この３つは民宿になりますが、これだけの施設で、ほぼ４００人ほどの方が宿泊できるのではないかとということで、施設と宿泊料金のほうを提案

させていただきます。

選手の方たちは、こちらを見て、また希望されるところに申し込まれて、JTBさんのほうへ申し込みを受け入れさせていただくということになりました。以上です。

○澤田委員

ありがとうございました。いろいろご報告いただきましたけども、これについて何か、お気づきの点とか何かありましたら。

○事務局

青の時間を多少長くはしてもらえるか。警備員でやろうとすると危険が伴ってくるので、信号に任せたほうが良いと思うんで、若干長くしてというふうに。

○事務局

あと、大会をやっております、混雑しますという予告看板を出して、迂回してもらえる車は県道66号のほうに迂回してもらうような看板も立てたほうが良いんじゃないかというのを警察のほうからお話を聞いておりますので、そのようなこともしたいなどは思っておりますけれども。

○澤田委員

66号っていうとかなり山の中へ入ってるね。

○事務局

そうですね。ちょっと時間かかりますけど、瑞浪方面には出れるんですけども。どのぐらい混むかというのはちょっとこちらも把握できないので、混みますぐらいの看板を立てるのが一番いいのかなとは思ってますけども。

○委員

今、1信号で何台ぐらい出られるんですか。

○事務局

まきがねのほうから出ようとしますと、大体四、五台。

○委員

帰るのは。

○事務局

帰るのは全然出れるんですけど。シャトルバスでも、大型バスを使いますと1回で回れなくなってしまう。感知式の信号ですので、ぎりぎりまで詰めちゃうと観光バスが回れないということで、その辺もちょっとこれからの検討課題かなとは思ってますけど。

○澤田委員長

ほかには何か。お気づきの点でもあったらお願いしたいと思いますが、ないようでしたら次へいきたいと思います。

○事務局

協議事項に入る前に、ちょっと寒いので皆さんに体操をしていただこうと。テープ用意してありますので。ちょっと体操してから体をほぐしていただけるように、すみません。お願いします。狭いですので、前のほうに来ていただければありがたいです。

(ミナモ体操)

ありがとうございました。

4 協議事項

○澤田委員長

それでは、ミナモ体操で体をほぐしたところで、協議事項に移りたいと思います。

協議事項、第58回全日本勤労者弓道選手権大会競技役員・補助員編成（案）について、お願いします。

○事務局

私のほうから。競技役員のほうですけれども、一般の競技役員と、それから補助員のほうは学生及び中学生。競技役員のほうにつきましては、最終の組織図ができて、県のほうの一般の役員と東海地区から4名、それから中央の事務局から、今まだ出張命令が4月になってからしか出ませんので未確定ですが、2名から3名。あと、中央の役員が、やはり出張命令が出てからですが、三、四名というふうにお聞きをしております。

一般のほうはほとんど県内の役員ということなんですが、補助員のほうにつきましては、今、去年は加子母の弓道の方をお願いするということで、加子母中学校のほうへお願いに行っていましたけれども、また7月以降、中津川工業高等学校さんとそれから恵那農業高等学校さんの弓道部のほうをお願いをするということになっておりますので、ごあいさつ、依頼を、お願いしに行きたいと思っております。

それからちょっと余談ですが、研修のほうは、一応、4月から研修を大きなもので3回ほど予定しておりますけれども、それぞれその内容とか要項につきましては、弓道連盟の専門委員会のほうへいろいろ相談をして、それから運営のマニュアルにつきましても、協力をしています。これも4月17日に間に合うように、恵那市の実行委員会のほうで印刷

をできたらかけて所定の枚数をつくっていきたいと考えております。

以上です。

○澤田委員長

ありがとうございます。この件につきまして、何かご質問とかございましたらお願いいたします。ないようでしたら、次へ移りたいと思います。

それでは、第58回全日本勤労者弓道選手権大会開会式（案）・閉会式（案）について。

○事務局

資料15ページに、開会式（案）が載っております。こちら、山口県が行ったものをそのまま恵那の時間に合わせて変えたものでございます。

4時から開会式が始まりまして、4時半までに終わるという案ですけれども、6時からグランドホテルで懇親会みたいなものがあるということで、5時までには何とか終わるような開会式ならやってもいいんじゃないだろうかという、太田さんのほうからお話がありまして、今、こちらは4時から4時半で終わる予定の開会式（案）ですけれども、恵那市としましては、せっかく来ていただきますので、何か10分程度の催し物をこの中に入れてたいなというふうに思っております。

この委員会のほうで承認をいただければやれるという要項がありましたので、きょうじゃなくても結構なんですけれども、できればここに何か、少し10分ぐらいか15分ぐらいのものを入れていただくような承認をいただきたいなと思っております。

中身につきましては、次回の専門委員会のほうで細かいところはお話をしたいなと思っておりますので、ぜひこちらに、もし催し物を入れてもいいかという承認をいただければありがたいと思っております。

続きまして16ページですけれども、こちらは閉会式の案です。こちらはこのようにやりたいと思っております。時間は4時半から5時というようになっておりますけど、多分競技が早まってもうちょっと早く済むのではないかというふうに予定を立てております。

開閉会式につきましては以上でございます。

○澤田委員長

はい、ありがとうございました。

開閉会式の案については何かご意見ございますでしょうか。

○事務局

そうですね。多分一番最後ぐらいのほうだと思うんですけども。その辺は、やる内容

によって、どの場所に入れるかというのもあるんですけど。

○委員

9と10の真ん中辺。

○事務局

そうですね。それぐらいのところが一番いいかなとは思いますが。

○委員

グランドホテルまでってそんなに遠くないよね。車で行ったら。

10分か15分ぐらいかな。

○事務局

審判会議、監督会議は、一部はちょっとないのですが、前についていますね。一応文化センターのすぐ隣に長島小学校という小学校があります。その体育館で行います。ちょっと今、資料もらったのですが、最後、シャトルバスの話ですね。監督会議のときに、もしかしたら監督さんだけを乗せていくためのシャトルバス。多分、選手と別れ別れになりますので、後からまた選手は選手でシャトルバスで会場まで、文化センターまで送ることになるかなとは思いますが。

○事務局

ちょっと資料の訂正をお願いします。15ページ、8番の歓迎の言葉、新潟市長でなく恵那市長でありますので訂正をお願いします。それから、16ページ選手団退場が4時半になっておりますけど、こちら17時に変更をお願いします。

○澤田委員長

ほかに何かございませんか。ないようでしたら次へ移ります。

○委員

出し物を入れるか入れんか。

○事務局

それだけ承認をいただければ。これでいいと言われれば、このまま動きますし、ぜひそこだけお願いします。

じゃ、このどこに入れるかというので、9と10の間ぐらいで。

○委員

宣誓してからだね。宣誓まではして。

下のほうは、バスが込むようなことがないもので、宿舎までと。

とりあえず動く人は少ないな。

60人ぐらい。

どの辺になるかな。今のシングル志向ばかりでいくと、シティプラザとか、市内をちょっと離れたときに、ああいうビジネス系のホテルがもう一つもう二つほど。あれ2キロぐらいかな、2キロか3キロ、シティホテル、プラザホテル。

あ、文化センターが多分駅から2キロぐらい。

それで、グランドホテルがシャトルバスで迎えに来てくれと思うけど。そこへ出る人、開会式が終わってから選手の。

半々ぐらいです。中部地区だから結構多いかなと。でも、車で来ない人は、逆に遠いところから来るんですね。全く地理は不案内ですね、逆に言うと。

距離的にはそんな遠くではないですが。

○事務局

開会式自体の時間としては、40分ぐらいがちょうどかなと思いますね。30分といつても40分になるから、相当見越してるんですよ。

○委員

どのぐらいバス使うかが問題なんだ。

○事務局

今の交通、輸送手段については、宿泊の希望調査、それを見てから対応すると。

○委員

地域的な話だものね。

○澤田委員長

それなら、9と10の間へ、新しく何か催し物を入れるということで計画をしてもらってなりたいと思います。それでは、

○委員

監督会議の会場のコウモリは大丈夫ですか。。

○事務局

大丈夫です。退治したという話でしたので大丈夫です。

○澤田委員長

では、次に移りたいと思います。弓道競技専門委員会平成23年度事業計画（案）について、これをお願いしたいと思います。

○事務局

17ページに記載してあります。こちらにも弓道関係と主要事業のみ記載がしてあります。まだ日にちが決まっておりませんので、頃というものがついてついておりますので、よろしく申し上げます。4月の終わりから5月の初旬にかけて、第5回の弓道専門委員会を開催したいと思っております。

5月中にぎふ清流国体恵那市実行委員会の常任委員会を開催したいと思っております。

6月3日が、全日本勤労者弓道選手権大会の審判会議・監督会議・開会式を行います。

6月4日から5日にかけては、全日本勤労者弓道選手権大会を行います。

7月中にぎふ清流国体・清流大会、県のほうの実行委員会の総会のほうが行われます。

7月ごろですけれども、こちらにも恵那市の実行委員会の総会を開きたいと考えております。

10月2日から10月5日におきましては、山口県のほうへ弓道の視察に行きたいと思っております。

それから11月ごろに、第6回の弓道専門委員会を開催したいと思っております。

12月中には、山口国体の弓道競技の後催県の説明会があると思っておりますので、そちらのほうに出席をしたいと思っております。

年明けて1月28日から31日までは、ぎふ清流国体最初の競技でありますスケート競技が開催されます。

3月中には第7回の弓道専門委員会を開催したいと思っております。

年間通しまして、国体準備室と県の弓道連盟の打ち合わせは、何かあったときに随時行いたいと思っております。

事業計画（案）につきましては以上です。

○澤田委員長

ありがとうございます。事業計画（案）について、何かご意見、ご質問がありましたら申し上げます。

いろいろ行事がたくさんあるようでございますけれども、よろしくお願ひしたいと思います。

それでは、次、（4）の第58回全日本勤労者弓道選手権大会会場レイアウトの変更に ついて、お願ひしたいと思います。

○事務局

変更点、そんなにございませぬけれども、変更した部分のみ説明させていただきます。

まず、数字の29番のところに、体験コーナーという大きなテントが立っておりますけれども、体験コーナーをつくるというのはありましたけれども、前の説明でいきますと、体育館を出たすぐ風よけテントと書いてあるところのもうちょっと北側というんですかね。につくる予定だったんですけども、こちらをやっぱり交流広場のほうにおろしたほうが良いというお話がありましたので、こちらに移動させていただきました。

テントも奥行きがあるものでないと少し危険ですので、今奥行きが6メートルのもののテントを考えております。その隣が2軒、3軒のテントなんですけど、それよりも少し大きいテントということで、体験コーナーを行うというふうに考えておまして、こちらを変更させていただきました。

別途28番の市民、選手とか観覧者の休憩テントですけども、こちらに小さな2軒、3軒のテントをこちらの湯茶接待所の控室みたいな形で、一つテントを設置させていただきました。

それから、この部分でなくなったのは、23番の大型の選手の控室の横、右側のほうにトイレというのがあったんですけども、こちらずっとトイレは25番のところに設置する予定でございまして、図面のほうから消えてなかったのを消させていただきました。

多目的広場の変更点は以上です。

次の最後のページですけども、競技会場内の変更点、1カ所だけございますので説明させていただきます。

的場のほうですけども、防矢ネットと書いてある下に的在庫置き場というふうに書いてあります。最初は外のこちらの右側のほうのテントの一つに的在庫置き場をつくるという予定でしたけれども、太田さんと話し合った結果、防矢ネットから体育館の壁までに距離がありますので、こちらに的の在庫置き場をつくれれば一つテントが減らせるよというお話を聞きまして、このように変更をさせていただきました。

レイアウトの変更点については以上でございます。

○澤田委員長

ありがとうございました。

○委員

もう一つ。的前審判の位置が看的板のほうの的に近いほうの位置になっています。前は的前審判が的に近いほうの位置に座っていたのですが、その入れかえというか看的板のほ

うの入れかえがあります。

それでの在庫置き場につきましては、これは的をそこへ並べるというか、3段の棚がつきますので、幅は多分50センチぐらいだと思います。そこに棚に準備していきますので、これを2台いれれば十分入りますので。

○澤田委員長

ほかに何かお気づきの点はありますか。

○委員

仮設トイレなんかは手配してある。

○事務局

はい。今、25番が仮設トイレなんですけど、女子用トイレが4器、男子トイレが2器、身障者用のトイレが1器と用意してあります。それから、多目的広場の常設のトイレが上にWCと書いてありますが、ありますので、それと体育館の中にも1階、2階トイレがありますので、その4つで対応したいなど。

○委員

地元の業者にもう手配してある。

○事務局

いや、地元の業者じゃないです。ただ、ちょっとこれも一括で委託に出したいなと思っておりますので、まだ業者は決まってませんけど。

○委員

なんか東北のほうへとられちゃうと、こちらへ回ってこやへん。

○事務局

多分7器ぐらいだったら大丈夫じゃないかと思っておりますけど。そのときはそのときで考えなくてはいけないかと思います。

○澤田委員長

それではレイアウトの件についてはこんなことで、いかがでしょうか。

5 その他

○澤田委員長

それでは、その他について、何かございましたらお願いします。

○事務局

その他につきましては、事務局は何も用意しておりませんので、何かご意見等がございましたら。

○澤田委員長

何でもよろしいですが、何かございましたらお願いしたいと思います。

それでは、ないようでございますので、これで閉会にしたいと思います。よろしいでしょうか。

6 閉 会

○澤田委員長

それでは、これをもって、第4回の弓道競技専門委員会を閉会したいと思います。

どうもありがとうございました。